

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第18号 R2.4.1

## —教育委員会議だより—（3月定例会）

3月の教育委員会議は、23日に開催され、青少年指導員、スポーツ推進員の委嘱など8件が審議され決定しました。

その他の案件として、教育次長から3月議会の報告がありました。学校再編のための「東西それぞれに設ける小中一貫校・基本設計予算」及び平成27年度より取り組みを進めてきた「保幼小中一貫教育」の立ち上げ準備を進めている「地域とともにある学校づくり(C.S)」の予算が認められなかったことについて報告がありました。

<参考> 「基本設計予算」→7517万4000円 「保幼小中一貫教育関係予算」→196万7000円

### 学校の再編は「子ども達の教育条件を良くする」こと

学校再編は、子ども達の少人数化、学校の老朽化が進むなか、一刻も早く取りかからねばならない町の大きな課題です。そのような状況のなか、学校再編に向けての「東西に一貫校を設ける基本設計予算」が議会で認められなかったことは、子ども達・保護者、地域の皆さんに大変申し訳なく思います。

教育委員会としましては、「保護者説明会」や「教育フォーラム」で説明させていただいた「豊能町の教育の進め方」「保幼小中グランドデザイン」に基づき、それぞれの学校園所での特色ある教育活動を支援してまいります。また、「地域とともにある学校づくり(C.S)」につきましても、東西両中学校区に「学校運営協議会・準備会」を立ち上げ、学校・家庭・地域が協働で子ども達を支援していく仕組みづくりを進めてまいりますので、どうか今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

## ＝学校再編について令和元年度検討経過＝

平成31年3月	塩川町長就任
令和元年7月	町長より「東西に小中一貫校を設ける」ことが町報で示され教育委員会に「東西にそれぞれに一貫校を設けた場合の課題と対応策について」検討の指示
令和元年7月～	町長、副町長と教育委員の「学校再編の懇談会・学習会」（8回）
令和元年8月～	先進地視察（彩都の丘学園，京都大原学院，京都東山開晴館）
令和元年8月～	町広報誌「豊能の風」，町HP「豊能の風」で情報発信スタート
令和元年11月28日	臨時教育委員会議で「東西に小中一貫校を設けた場合の課題と対応策」（町HP）を取り纏め町長に提出，議会にも説明
令和元年12月25日	「総合教育会議」で「教育大綱」の改訂について意見交換
令和2年1月8日	「総合教育会議」で町長から「東西に小中一貫校を設け，地域とともにある学校づくりを進める表明」があり意見交換（町HP）
令和2年1月16日	議会に，「教育大綱」の改訂と「東西に小中一貫校を設け，地域とともにある学校づくりを進めるための「保護者説明会」の内容についてプレゼン資料で説明
令和2年1月19，24日	中央公民館，西公民館で「保護者説明会」を開催
令和2年2月15日	「教育フォーラム in 豊能」開催（町HP）
令和2年3月19日	学校再編に向けての「東西に一貫校を設ける基本設計予算」等が修正案により議会で否決される

### 学校再編にあたって(文部科学省の手引き)

- \*「児童生徒の教育条件を良くする」
- \*「地域の状況に配慮する」
- \*「小規模の存続，学校の統合等は，市町村・首長が判断する」

